

# 一般社団法人 埼玉県病院薬剤師会

## 平成29年度 臨時総会

開催日時：平成30年3月13日（火）午後6時30分より  
開催場所：ソニックシティビル 6F 601号室

### 次 第

1. 会長演述 北澤 貴樹（小宮山医院）
2. 議長、副議長の選出
3. 議事
  - （1）第1号議案 平成30年度事業計画） 承認の件
  - （2）第2号議案 平成30年度予算 承認の件
  - （3）第3号議案 日病薬報告  
第55回通常総会  
第56回臨時総会
  - （4）第4号議案 その他
4. 閉会の辞 松本 富夫 （獨協医科大学埼玉医療センター）

## 平成30年度事業計画

### 【Ⅰ. 事業活動基本方針】

埼玉県民への正しいくすりの知識などの普及啓発活動および薬剤師を目指す学生への教育環境整備のための支援を行う。また薬学に係る業務・調査・研究および医薬品に係る情報提供等の実施により、会員および県内すべての薬剤師の知識と意識の向上を実現するため、研修会および講演会等を提供実施する。「チーム医療への参画と在宅医療への貢献」という観点をふまえ患者の立場に立った医療への貢献を図る。

### 【Ⅱ. 重点項目】

1. 埼玉県民への医療貢献
  - ①個々の県民が参加できる講演会の開催
  - ②個々の県民が相談できるシステムの実現
  - ③県民が地域で学習できるシステムの実現
2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上
  - ①医薬品の最新情報の提供
  - ②医療の質と安全の実現
  - ③チーム医療の推進
  - ④生涯教育の充実（他領域との合同研修）
  - ⑤薬学生教育の支援
  - ⑥薬事関連事業者への支援

### 【Ⅲ. 事業計画】

1. 埼玉県民への医療貢献
  - ①個々の県民が参加できる講演会の開催  
県民のためのくすり講座、おくすり相談会の実施
  - ②個々の県民が相談できるシステムの実現  
電話による薬相談、ホームページによる薬相談の実施
  - ③県民が地域で学習できるシステムの実現  
各種団体、地域町内会からの依頼への出前講座

## 2. 会員および県内すべての薬剤師、薬学生、薬事関連事業者への知識と意識の向上

### ①医薬品の最新情報の提供

病院薬学研修会、ネットカンファレンス、地域ブロック研修会、スキルアップ研修会、向精神薬臨床研修会、学術大会、新任薬剤師研修会等で新しい医薬品を含めた情報提供、適正使用などの知識の普及啓発を行う。

### ②医療の質と安全の実現

薬剤師の専門性を踏まえ知識や実践力等の向上を目指し、臨床業務実践講座「糖尿病」、感染制御研修会、抗がん剤研修会（集中講義を含む）、輸液・抗がん剤調製実技研修会、埼玉緩和薬物療法研修会、精神科領域臨床研修会、精神科薬物療法研修会、妊婦授乳婦・小児科領域研修会、輸液・栄養管理研修会、医療の質・安全管理研修会、その他会員の要望に沿った特別な研修会などを行う。

### ③チーム医療の推進

近年の厚労省医政局長通知にある具体的項目を実施する手助けとなるよう各種研修会のテーマの中で服薬指導、処方支援、フィジカルアセスメント等を取り入れる。

### ④生涯教育の充実

薬剤師向けの研修会は生涯研修センターの担当委員会で企画・運営・評価を行い、研修単位の付与および認定薬剤師の認証を行う。

また、日本病院薬剤師会薬学認定薬剤師制度に参画する。

さらに、他領域との合同研修会を開催する。

### ⑤薬学生教育の支援

認定実務実習指導薬剤師養成事業におけるワークショップの開催、改訂モデル・コアカリキュラムに準拠した病院実務実習テキスト作成により指導薬剤師の資質向上を計る。

### ⑥薬事関連事業者への支援

薬事関連事業者が医療制度の変革や技術進歩を薬事研修会で学ぶことで医療関係者との問題点の共有を図ることが重要であり、より大きな患者貢献が期待される。

第2号議案 平成30年度予算

収支予算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

【当期予算】

勘定科目	平成30年予算案	平成29年予算案	増減	備考
経常増減の部				
(1) 経常収益				
正会員会費	7,560,000	7,400,000	160,000	4,000円×1,890名
賛助会員会費	2,280,000	2,280,000	0	30,000円×76名
特別会員会費	480,000	480,000	0	4,000円×120名
事業収益				
研修事業収入	4,500,000	4,500,000	0	各研修会
広告収入	500,000	800,000	△ 300,000	
受取補助金等				
日病薬還付金	2,364,000	2,316,000	48,000	1,200円×1970名
雑収益				
受取利息	10,000	10,000	0	預金利息
雑収入	600,000	600,000	0	
経常収益計	18,294,000	18,386,000	△ 92,000	
前期繰越収支差額	2,300,000	2,000,000	300,000	
	20,594,000	20,386,000	208,000	
(2) 経常費用				
事業費				
給与	1,800,000		1,800,000	職員給与
会場使用料	1,552,000	1,552,000	0	委員会等会場股替
会議費	925,000	925,000	0	
講演料	590,000	590,000	0	
通信運搬費	550,000	550,000	0	
印刷費	2,620,000	3,410,000	△ 790,000	会誌、名簿
消耗品費	580,000	580,000	0	
負担金	320,000	320,000	0	関東ブロック、薬事団体連合会
積立金	800,000	800,000	0	関東ブロック積立金
活動費	2,570,000	2,570,000	0	
雑費	380,000	380,000	0	
	12,687,000	11,677,000	1,010,000	
管理費				
給料手当	1,800,000	3,600,000	△ 1,800,000	職員給与
総会費	150,000	150,000	0	
理事会費	570,000	500,000	70,000	
役員会費	200,000	200,000	0	
旅費交通費	350,000	350,000	0	出張費、職員通勤手当
通信運搬費	300,000	300,000	0	
備品費	249,000	149,000	100,000	
消耗品費	860,000	860,000	0	
印刷費	200,000	200,000	0	
貸借料	1,700,000	1,200,000	500,000	事務所賃料、リース代
交際費	200,000	200,000	0	関連団体、慶弔費
支払手数料	900,000	900,000	0	税理士・司法書士顧問料
雑費	408,000	80,000	328,000	
租税公課	20,000	20,000	0	
	7,907,000	8,709,000	△ 802,000	
経常費用計	20,594,000	20,386,000	208,000	

## 第3号議案

### 一般社団法人日本病院薬剤師会 第55回通常総会報告

開催日：平成29年6月17(土)

場所：日本薬学会長井記念館 長井記念ホール

出席者：松本富夫、福島泰輔(代理)、新井成俊(代理)、大塚潔

議事：

#### 一、協議事項

平成28年度事業報告(案)

平成28年度決算報告(案)

平成28年度監査報告

役員選任の件

役員候補者選出規定・規定細則改正案

#### 二、報告事項

平成30年度診療報酬改定への対応

平成29年度「病院薬剤部門の現状調査」の現状調査  
病院実習について

平成29年度学術小委員会の編成

平成29年度日病薬表彰の選考結果

平成29年度学術奨励賞の選考結果

平成29年度江口記念がん優秀論文賞・活動賞選考結果

平成29年度海外派遣事業選考結果

医療安全を巡る最近の話題

災害医療支援のための手引きについて

#### 三、質問・要望

ブロック代表質問・一般質問

内容：

##### 1. 協議事項

平成28年度事業計画報告

##### I. 各部・各委員会関連事業

① 病棟業務の推進への取り組み

② 病棟・外来業務を推進するための具体的な取り組み

③ 医療安全への取り組み

④ 診療報酬改定への取り組み

⑤ 生涯研修への取り組み

⑥ 日本病院薬学認定薬剤師制度への取り組み 等

##### II. 教育・研修等関連事業

# 一般社団法人日本病院薬剤師会 第56回通常総会報告

開催日：平成30年2月24日（土）

場 所：日本薬学会長井記念館 長井記念ホール

出席者：松本富夫、岸野亨、曾我部直美、大塚潔

議事：

## 一、協議事項

平成30年度事業計画（案）

平成30年度予算（案）

## 二、報告事項

平成30年度診療報酬改定

平成29年度「病院薬剤部門の現状調査」の結果

薬学実務実習への取り組み

外来患者への薬剤師業務の進め方と具体的実践事例

平成30年度学術小委員会募集

日病薬ホームページにおける「施設紹介」の募集

平成29年度厚労省労働科学研究「病院における薬剤師の働き方を踏まえた生産性の向上と薬剤師業務のあり方に関する研究」

医療安全を巡る最近の話題

## 三、質問・要望

ブロック代表質問・一般質問

## 四、平成30年度・31年度役員候補選挙

内容：

### 1. 協議事項

平成30年度事業計画

1. 医療の質の向上への貢献
2. 医療安全対策の推進
3. 医療連携の推進
4. 病院・診療所および介護保険施設などの薬剤師業務の実践
5. 日本病院薬剤師会の組織体制および運営の強化
6. 薬剤部門の現状調査の実施および今後の業務展開の方向性の検討
7. 臨床研究の推進
8. 生涯研修制度、研修事業の実施
9. 認定薬剤師・専門薬剤師の認定事業の実施
10. 薬剤師養成のための薬学教育への協力
11. 災害への対策・対応
12. 会員への情報提供および啓発事業の充実
13. 広報活動の推進

### Ⅲ. 国際交流関連事

## 2. 報告事項

### I. 平成 30 年度診療報酬改定の要望事項

#### 重点要望事項

1. 病棟薬剤業務実施加算の算定対象の拡大
2. 地域連携の評価
3. 外来患者に対する薬学的管理の評価
4. 薬剤総合評価調整加算の算定対象の拡大
5. 後発医薬品使用体制加算の評価の見直し
6. 周術期患者への薬剤師の薬学的管理に対する評価
7. 厳格な安全管理が必要な医薬品の管理に対する評価
8. 医薬品安全管理に対する評価

### II. 平成 29 年度「病院薬剤部門の現状調査」の依頼に関して

### III. 病院実習について

初年度（平成 31 年）の日程が決定

I 期（薬局）2/25～5/12、II 期（病院・薬局）5/27～8/11、III 期（病院・薬局）8/26～11/10

IV 期（病院）11/25～平成 32 年 2/16

### IV. 学術小委員会の編成について

新規に第 3 小委員会「個人情報保護法の改定に伴う薬剤師の医療情報の取り扱いに関する調査研究」が加わる

### V. 医療安全を巡る最近の話題

1. 医療事故調査制度の現状について
2. 医薬品の安全管理に関する留意点について
3. エピペンの回収及び今後の対応について
4. サリドマイド、レナリドミド及びボマリドミド製剤の調剤・供給上の留意点について
5. オテズラ錠に関する処方箋記載方法及び保険請求に関する留意点について

### 3. ブロック代表質問事項、一般質問・要望事項

- ・ 日病薬ブロック学術大会について
- ・ 「日病薬病院薬学認定薬剤師制度」の試験方法について
- ・ 新たな分野での専門薬剤師の養成について
- ・ 病院薬剤師の適正配置数について
- ・ 薬剤師の給与改善対策について
- ・ 日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修カリキュラムの見直しについて
- ・ がん薬物療法認定薬剤師申請者の試験合格後の期間延長について
- ・ 流通過程における細胞毒性を有する薬剤破損時の暴露対策について
- ・ 院外処方箋における疑義照会の簡素化について
- ・ 薬剤管理指導料における施設基準見直しについて
- ・ 病棟薬剤業務実施加算算定における疑義解釈について

第4号議案 その他